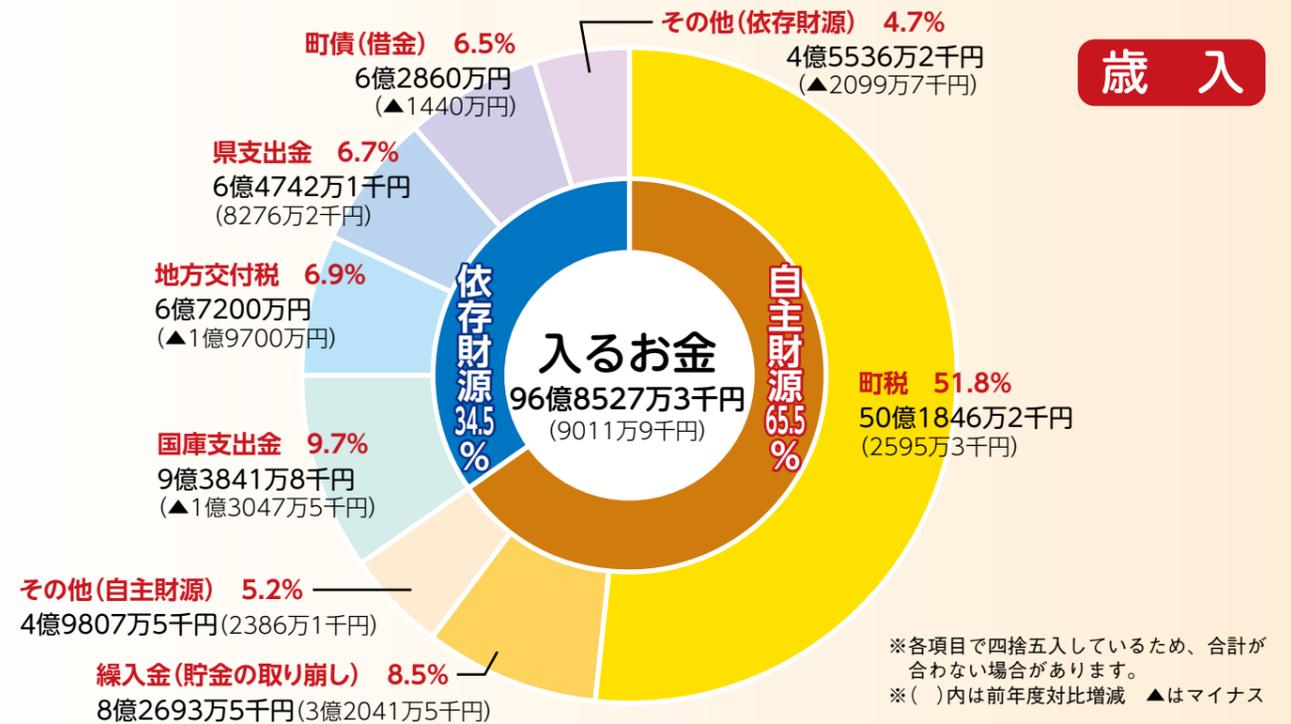
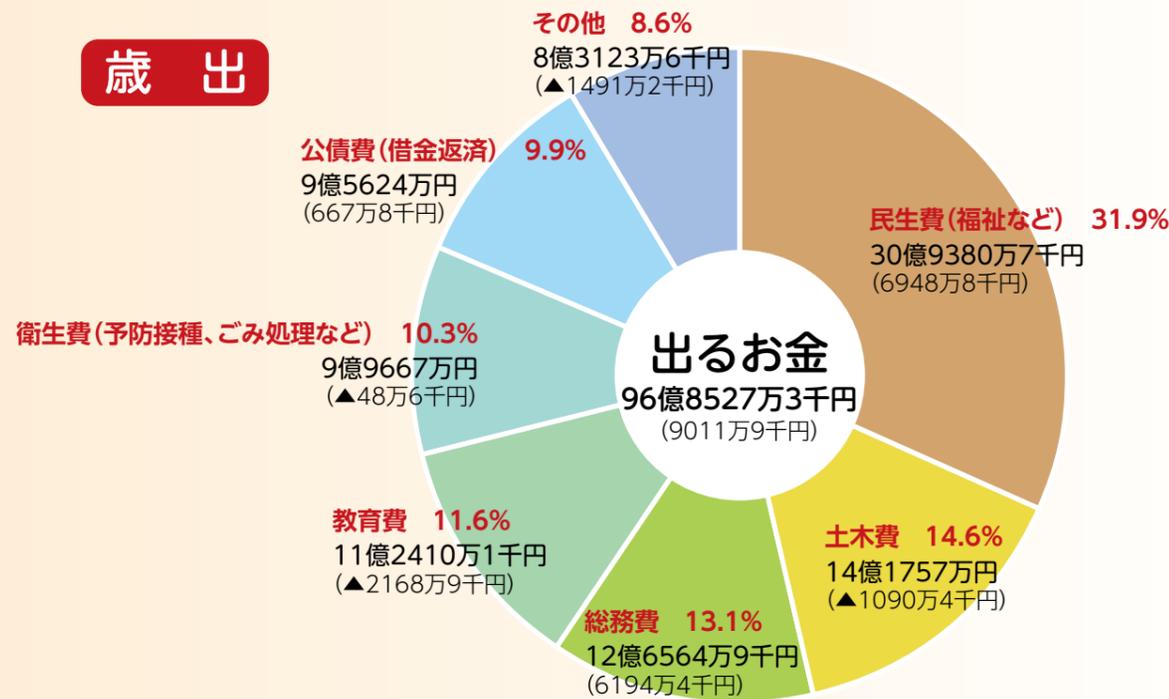


町制50周年 節目の当初予算定まる

24年度 予算審議

平成24年度各会計予算7件と予算に関連する播磨町介護保険条例の改正について、予算特別委員会で集中審議を行い、その後の本会議で一般会計予算は修正可決、その他の各会計予算と条例の改正は原案通り可決した。

一般会計予算案から550万円削減する
修正予算96億8527万円を可決し、
予算総額は188億1688万円



一般会計を修正可決

冬季の夜間に、JR土山駅南のロータリーから西踏切までの間を装飾する土山駅南イルミネーション装飾事業の550万円を削除する委員会修正案を、賛成多数で可決した。

提案理由
この事業は平成23年末の住民からの寄附を財源とした新規事業だが、購入備品の耐用年数は短く、多額のランニングコストも必要となる。寄附金の500万円の活用方法は、広く住民の意見を聞くなど検討の余地があり、改めて熟考を重ね再度提案するべきである。

原案賛成討論
▼安心・安全対策に重きが置かれている。
▼土山駅南町有地について予算措置がある。
▼寄附者の思いに添うためにも、イルミネーションはするべきである。
▼別の事業を考えると時間がかかりすぎる可能性がある。

当初予算関連の条例改正

介護保険料の基準額改定を可決
介護保険料の急激な引き上げを緩和するため、県から1000万円の交付金と町の基金(貯金)を繰り入れ、基準月額を3900円から4400円となった。また、所得段階に応じた負担段階を増やした。

反対討論
▼県の財政安定化基金や保険料の積立準備金を大幅に取り崩し、引き上げを抑えるべきである。物価高と医療費負担増に苦しむ住民に、追い打ちをかける介護保険料の引き上げは許せない。

平成24年度予算総額 (単位：千円)

区分	新年度予算額	対前年度伸び率
一般会計	96億8527万3	0.9%
特別会計		
国民健康保険	37億6367万5	1.2%
財産区	10億8318万8	▲5.8%
下水道	9億7905万1	▲1.9%
介護保険	18億5584万7	11.9%
後期高齢者医療	2億9352万	10.1%
特別会計の計	79億7528万1	2.3%
水道事業会計	11億5633万1	29.6%
総額	188億1688万5	2.9%

当初予算 一般会計は前年度比0.9%増

一般会計の歳入は、町税が約半分を占め、次に国庫支出金(国からの委託金・補助金)、線入金(貯金の取り崩し)、地方交付税(国による地方公共団体の財源調整)などの順となっている。歳出では、福祉関連などの民生費が約3分の1を占め、次に土木費、総務費、教育費などの順となっている。

防災対策として、耐震基準を満たしていない保

一般会計は、前年度比0.9%増加し、予算総額では、2.9%増の188億1688万5千円となった。

また、町制50周年の節目に、住民発案のイベントに対する補助金など記念事業に736万3千円がとられた。

育園園舎の改築補助に8953万6千円、地域防災計画の大幅改定に1487万5千円などの予算がとられた。